

2018年12月期 決算説明会【質疑応答集】

Q. 民泊事業において、関西地区にて宿泊施設オープンの説明があったが、東京他エリアでも展開の予定はあるか。

A. 現在関西地区で進めているが、動向を見ながら東京他エリアでも展開を考えている。急激な拡大は目指しておらず、ポイントを押さえ確実な展開をしていく予定である。

Q. いくつか新しいテクノロジーをビジネスに投入する中で、ブロックチェーンが入っているが、既存事業の中で、どのような分野にてブロックチェーン技術を活用していくつもりか。

A. キャラクターIP資産を持っているので、その管理ができるような仕組みを構築していく。当社のみならず、IPを保有する他社企業にもご利用いただけるような仕組みも検討している。取組としては昨年より『ブロックチェーントレカ』（トレーディングカードをブロックチェーンに連携させる手法）を行っている。現在仮想通貨のマーケットが芳しくないが、ブロックチェーン技術が改めてマーケットにて見直された時には積極的に展開していきたいと考えている。

Q. ブロックチェーン事業において、キャラクターIPを活用するようなプラットフォームを構築して課金収入、手数料などを獲得するようなビジネスも成立しうるか。

A. 『ブロックチェーントレカ』ではユーザ間取引をする場合、取引手数料を一定割合いただく形を想定しており、取引所として機能できるようになればそういったビジネスモデルも可能であると考えている。